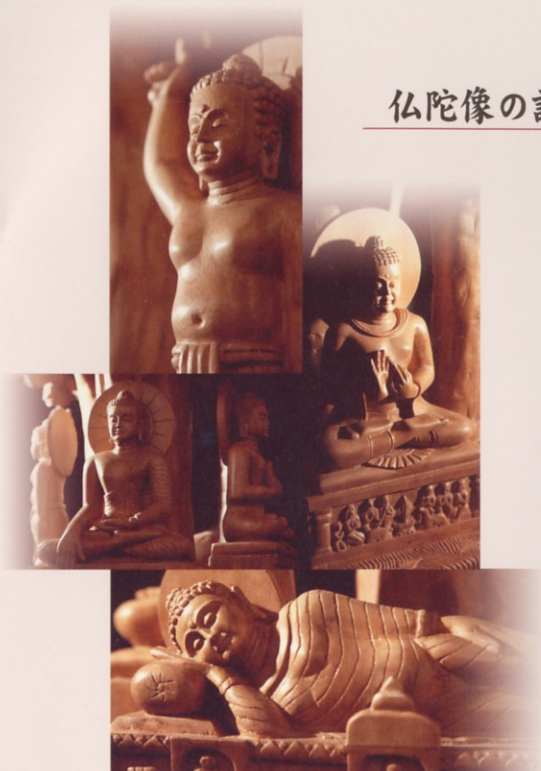


## 仏陀像の説明



仏陀(お釈迦様)の聖地インドから久城寺へいらっしゃいました。

菩提樹という1本の樹木から彫られた像です。

久城寺では、身近に触れて

・祈願(お祈り)・供養(追善菩提)・安心(安らぎ)  
を求めて頂きたく安置しております。

日蓮宗で?って思いの方もいらっしゃいますが、

実は原点なんですよ。

お釈迦様の教えが妙法蓮華経の教典であり、  
仏教では最高の教えとされております。

南無 本師 釈迦牟尼仏(なむほんししゃかむにぶつ)

「全ての祖・お釈迦様」という意味です。

安置している仏陀には、四種類のお姿がありますが、  
個々に意味がありますので、ご説明いたします。  
精神を落ち着かし、心から優しく触れて見て下さい。



顕乗山

# 久城寺

〒010-0924 秋田市旭北寺町1-32  
Tel 018-823-3418 Fax 018-823-3876  
<http://www.kujhoji.or.jp/>

# Buddha style



## 仏陀

釈尊が初めて仏像として表現されるようになったのは、ご入滅から2000余年の歳月を経て以降…。  
それまでは、拜む対象として仏塔・聖樹・法輪・仏足石などに現され、普通の人間の力では、具体的に色や形を表現することは不可能であった。  
しかし、仏教の教えは、決して難しいものではなく、もっと私たちの生活に密着した、生きていくことへの指針であったはず…。  
インドで育った菩提樹をインドの彫刻家が彫りあげたこの「四大聖地仏像」に接し、手を触れて感受してみませんか。